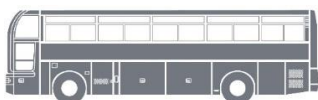


むらさきの里 野田ガイドの会

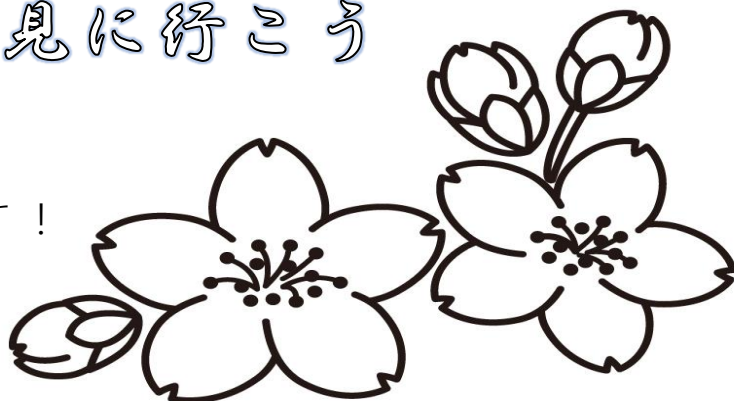
大型バスで行く野田市の魅力発見ツアー

桜咲く利根運河周辺の文化財

を見に行こう



私たちがバスでご案内します！



《利根運河》

利根川と江戸川を結ぶこの運河はオランダ人技師ムルデルの設計・監督で明治 23(1890)年に完成しました。以来 1 日 100 隻を超える船でにぎわっていましたが、鉄道や自動車の発達などで、昭和 16 年輸送路としての使命を終え、現在は豊かな自然や眺望に恵まれた憩いの場となっていて、特に春の桜は見事です。また経財産業省近代化産業遺産や文化庁の歴史の道百選に選定されています。



《山崎貝塚》

縄文時代温暖化の影響で海面が上昇し、野田は海沿いにありました。縄文時代中期後半から晩期中頃(約 4000 年～3000 年前)にかけての土器や住居跡などが発見されています。昭和 51 年に国の史跡に指定されました。

《こうのとりの里》

野田市では平成 24 年から国の特別天然記念物であるコウノトリも生息できる豊かな自然環境と地域の経済・社会との調和による「持続可能な地域づくり」を目指してコウノトリの飼育を開始しました。以降、毎年幼鳥が誕生し、放鳥が行われています。



《東京理科大学なるほど科学体験館》

昭和 41 年に開設された野田キャンパスにある「なるほど科学体験館」は、自然科学の様々な事象について、その原理や本質が分かるように、多くの模型、装置、教具などが展示されています。インストラクターの解説のもと実際に体験することで発見の喜びが体感できるようになっています。東京理科大学の建学の精神「理学の普及を以て国運発展の基礎とする」を具体的に実現する施設のひとつとされています。

《普門寺》

下三ヶ尾にある曹洞宗の寺院で開山は寛永元(1624)年とされています。同寺院には室町時代の作とされる釈迦が入滅の時の光景を描いた「絹本着色釈迦涅槃図」(千葉県指定有形文化財)や江戸時代初期に造立された「閻魔大王像」(野田市指定有形文化財)が所蔵されています。

募集要項

- ◆実施日 令和 5 年 3 月 25 日(土) (雨天決行)
- ◆集合場所 野田市役所玄関 9:30 集合、9:45 出発
梅郷駅東口 9:50 集合、10:05 出発
(解散予定 15:55 梅郷駅東口、16:15 野田市役所)
- ◆探訪先 こうのとりの里、山崎貝塚、東京理科大学なるほど科学体験館、利根運河、普門寺
(歩行距離 約 1km)
- ◆定員 20 名
- ◆参加料 50 円(資料代・保険料) 当日徴収
- ◆昼食代 昼食は蕎麦・寿司を準備します。各自 1,000 円をご用意願います(当日徴収)。
- ◆申込先 往復はがきに住所・氏名・電話番号・乗車場所(市役所または梅郷駅東口)を明記の上、野田市役所 PR 推進室(〒278-8550 野田市鶴奉 7-1)へお申し込みください。1 枚のハガキで本人を含め 2 名まで申込みができます。
参加者全員の氏名をご記入ください。
申込者多数の場合は厳正なる抽選のうえ、参加者を決定します。
- ◆申込締切 3 月 3 日(金)(期限厳守・当日消印有効)
- ◆その他 新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては、ツアーが中止となる場合があります。あらかじめご了承ください。
マスク着用をお願いします。

このツアーは野田市より受託し、むらさきの里 野田ガイドの会が企画・催行するものです